

2 計画主体ごとに定める指標(全体指標)

目標	事業種目 (メニュー)	全体指標	指標設定の考え方 (目標との関連性)	現状値			目標値			備考
				数値	単位	年度	数値	単位	年度	
安定供給体制の整備推進	高性能林業機械等の整備	素材生産量(増加率)	機械導入により、生産性の向上と安全確保を図り、作業システムの効率化による素材生産量の増加を目指す。	173.7	千m ³	H30	250	千m ³	H35	増加率:43.9%
		素材生産性(目標値及び増加率)		2.24	m ³ /人日	H30	3.7	m ³ /人日	H35	増加率:65.2%
木材利用及び木材産業体制等の整備推進	木質バイオマス利用促進施設の整備	地域材利用量(増加量・増加率)	地域材利用量及び木質バイオマス利用量の増加に資する施設の整備を実施する。	173.7	千m ³	H30	250	千m ³	H35	増加量:76.3千m ³ 増加率:43.9%
		木質バイオマス利用量(増加量)		70	千t	H30	98	千t	H35	増加量:28千t 増加率:140%
	木造公共建築物等の整備	地域材利用量(増加量・増加率)	素材生産量、木材利用量及び木材産業体制の整備促進を図るため、改革プログラムに基づき指標を定める地域材の利用量などの増加に資する施設の整備を実施する。	173.7	千m ³	H30	250	千m ³	H35	増加量:76.3千m ³ 増加率:43.9%
		都道府県全体の低層公共建築物の木造率		16.3	%	H30	16.3	%	H35	現状維持
		都道府県全体の低層公共建築物の木造率の伸び率		0.3	%	H30	0.3	%	H35	現状維持
		都道府県及び市町村が整備する低層公共建築物の木造率		6.4	%	H30	20.9	%	H35	基準値へ回復 (増加率:228%)
都道府県及び市町村が整備する低層公共建築物の木造率の伸び率	-69.5	%	H30	0.0	%	H35	基準値へ回復			
自立的林業経営活動の推進	自立的経営活動推進									
山地防災情報の周知	山村地域の防災・減災対策									
森林資源の保護	森林資源保護の推進									
	森林環境保全の推進									
林業担い手等の育成確保	担い手確保・育成対策	認定事業者数	林業の担い手等の育成確保を図るために行う本対策による健全な経営促進、就業促進、安全確保等の各施策の実施は、認定事業者数の増加、新規就業者の確保及び労働災害発生件数の減少といった結果をもたらす。	54	社	H30	58	社	H31	
		新規就業者数		37	人	H30	41	人	H31	
	林業経営基盤強化対策									
	林業労働災害撲滅プロジェクト	災害発生件数		46	件	H30	42	件	H31	
林業経営体の育成	林業経営体育成対策 (林業機械リース支援)	素材生産量	機械導入により、生産性の向上と安全確保を図り、作業システムの効率化による素材生産量の増加を目指す。	173.7	千m ³	H30	200	千m ³	H31	

(注)

1 目標単位での事業計画がある場合は、該当する全体指標について記載すること。

2 全体指標については、別表に定める事項を記載することとする。ただし、目標「森林資源の保護」における全体指標については、別表を踏まえ、地域の実情に応じたものを設定すること。

* 行については、適宜加除のこと。